

令和 6 年度環境モニタリング計画（案）

1. 測定項目

(1) 大気質

計画地内の建設重機や梅林通りを通過する工事用車両の影響をモニタリングします。

(2) 騒音・振動

大気質同様、計画地内の建設重機や梅林通りを通過する工事用車両の影響をモニタリングします。

(3) 水質

1) 周辺井戸

現在、大平田集落で水道水の原水として地下水を利用していることから、影響がないことを確認するため、処分場周辺に井戸を新設し、水質をモニタリングします。

2) 場内監視井戸

これまで調査に使用した観測井のほか、処分場敷地外の工事の影響がない場所に井戸を新設し、工事による地下水位への影響や水質をモニタリングします。

3) 仮設沈砂池からの雨水排水

仮設沈砂池からの雨水の放流により、鮎川への影響がないことを確認するため、放流水の水質をモニタリングします。

4) 河川水質、底質

仮設沈砂池からの雨水の放流により、鮎川への影響がないことを確認するため、鮎川への放流地点の上流側及び下流側で、水質と底質をモニタリングします。

(4) 動植物

移植措置を行う動物（ネキトンボ、キイトトンボ）、植物（カゴノキ、キジョラン）をモニタリングします。

2. 測定地点、測定頻度

資料 3 - 2 ~ 4 のとおり

3. 測定方法

法令等で定められた方法に準拠します。